

平成25年度 獣医公衆衛生学会（北海道）

地区学会長：堀内 基広（北海道大学大学院）

1 日目（9月5日）第1会場（講義棟3F35番講義室）

9:30~10:20

座長：和久野 均（早来食検）

- 公-1 と畜場に搬入された褐毛和種牛にみられた肥満細胞腫の1例 103
 ○横山雄市¹⁾ 石田悦一²⁾ 秋山貴洋¹⁾ 深瀧弘幸¹⁾ (¹⁾帯広食肉衛検 ²⁾帯畜大基礎獣医)
- 公-2 腫瘤形成がみられた特発性好酸球性鼻・副鼻腔炎の牛の1例 103
 大野博士 ○結城恵美 大西綾衣 (東藻琴食肉衛検)
- 公-3 豚の呼吸器に認められた腫瘍 104
 結城恵美 ○山奈津子 大西綾衣 (東藻琴食肉衛検)
- 公-4 ブロイラーの筋変性（浅胸筋）に関する発生要因の模索 104
 ○古崎洋司 千葉一成 神谷可菜 河合達正 (早来食肉衛検)

10:20~10:50

座長：今西 敦史（釧路保健所）

- 公-5 公務員獣医師の確保に係る獣医学生への就職に関する意識調査について 105
 ○深瀧弘幸¹⁾ 丹野克則¹⁾ 森千恵子²⁾ 有田智幸³⁾
 (¹⁾帯広食肉衛検 ²⁾道食品衛生課 ³⁾イオン北海道(株))
- 公-6 十勝管内の牛の腸管出血性大腸菌（EHEC）保菌状況調査について 105
 ○根本綾子¹⁾ 今西美紀²⁾ 仲田弥生¹⁾ 池田徹也³⁾ 小森博司¹⁾ 森千恵子⁴⁾
 (¹⁾帯広食肉衛検 ²⁾帯広保健所 ³⁾道衛研 ⁴⁾道食品衛生課)
- 公-7 豚豚状心内膜炎から分離した *Streptococcus suis* の薬剤感受性及び分子疫学的解析 106
 ○柳沢梨沙¹⁾ 大野祐太¹⁾ 横山光恵¹⁾ 古崎洋司¹⁾ 大久保寅彦²⁾ 池田徹也³⁾ 清水俊一³⁾
 (¹⁾早来食肉衛検 ²⁾酪農大獣医食品衛生 ³⁾道衛研)

11:00~11:30

座長：村松 康和（酪農大）

- 公-8 犬の膿皮症治療のための *Staphylococcus pseudintermedius* 特異ファージの分離と抗菌薬による
 ファージ溶菌活性の増強 106
 ○間瀬香織¹⁾ 白井 優¹⁾ 大久保寅彦¹⁾ 岩野英知²⁾ 田村 豊¹⁾
 (¹⁾酪農大獣医食品衛生 ²⁾酪農大獣医化学)
- 公-9 動物病院来院猫からのセファロスポリン耐性およびフルオロキノロン耐性大腸菌の検出 107
 ○大久保寅彦 小野 匡 佐藤豊孝 白井 優 田村 豊 (酪農大獣医食品衛生)
- 公-10 野鳥におけるサルモネラおよびペロ毒素産生性大腸菌の保菌状況 107
 ○藤井 啓¹⁾ 長 雄一²⁾ (¹⁾道総研畜試 ²⁾道総研環科研)

第2日 9月6日（金）第1会場（講義棟1F4番講義室）

9:00~9:20

座長：渡邊有希子（猛禽類医学研究所）

- 公-11 沖縄の野生および飼育ウミガメの血液中微量元素動態 108
 ○鈴木一由¹⁾ 能田 淳¹⁾ 柳澤牧央²⁾ 河津 勲²⁾ 世良耕一郎³⁾ 浅川満彦¹⁾ 横田 博¹⁾
 (¹⁾酪農大獣医 ²⁾沖縄美ら島財団 ³⁾岩手医大サイクロトロンセンター)

- 公-12 ペンギンの羽根の走査型電子顕微鏡的研究 108
 ○川瀬啓祐¹⁾ 佐々木基樹¹⁾ 西海 功²⁾ 岩見恭子³⁾ 遠藤秀紀⁴⁾ 北村延夫¹⁾
 (¹⁾帯畜大 ²⁾国立科学博物館 ³⁾山階鳥類研究所 ⁴⁾東大学総合研究博物館)
- 9 : 20 ~ 9 : 50** **座長：坪田 敏男 (北大獣医)**
- 公-13 発育異常および神経症状を呈したシマフクロウの啓蒙・教育活動への応用 109
 ○渡辺有希子¹⁾ 角田真穂¹⁾ 齊藤慶輔¹⁾ (¹⁾猛禽類医学研究所)
- 公-14 エゾシカなど有害鳥獣死骸の好気性発酵減量処理—枝幸式発酵減量法の開発 109
 ○新発田修治¹⁾ 阿部勝義²⁾ 高瀬孝弘²⁾ 高橋宗介²⁾ 岩谷光晃²⁾ 遠藤正勝²⁾ 木谷祐也¹⁾
 松田従三¹⁾ (¹⁾ホクレン農総研 ²⁾枝幸町役場)
- 公-15 2013年度酪農学園大学野生動物医学センター教育研究事例報告 110
 ○浅川満彦 (酪農大獣医寄生虫学)